



田原市に引っ越してきて
 10数年前に引っ越してきて、当時は賃貸物件に住んでいたんだ。飲食店を営んでいるから、近くに住みたいなどと思って色々調べていたら市のHPでたまたま空き家・空き地バンクを見つけたんだよね。きつと知らない人もまだ多いと思うから、もっとPRしてもらえたら移住したいと思ってる人も助かるね。市の制度だから安心感もあると思うよ。

空き家・空き地バンク、
 空き家改修補助金を
 活用した水谷さん
 にお話を伺いました。

空き家に住むメリット

市内に住みたい地域があって、そこが法的に家を新築できる場所とは限らないけど、空き家なら住める場合があるよね。

ただ、もちろん空き家にそのまま住むのは難しいよね。でも幸い妻と私は手を入れることが好きだったから、理想の家に作り上げていけた。特に玄関にはこだわって場所から変えたよ。それ以外にも和風の内装を洋風にしたりにして、手を加えていくうち

に家や土地に愛着がわくと思う。あと、空き家に人が住むことで、地域の活性化につながるから、新しい家の購入を検討している人もぜひ空き家も候補にしてみたいな。



●こだわりの玄関前にて

まずは気軽に相談してみて

空き家を提供した中村さん(83歳)のお話

Q: 空き家を空き家・空き地バンクに登録したきっかけは?

A: 近所の方が広報紙に載ってるって教えてくれて、それで市役所に制度の説明を聞きに行ったの。空き家になった家をどう管理していくか悩んでいたのが良い制度だと思って登録することにしたの。



Q: 空き家に困っている人にアドバイスを

A: 田舎の人は、先祖代々の家売ることが恥ずかしいことと思っている人も多いと思うけど、そんなことはないですよ。それより空き家になって家が傷んでしまう方が良くないわよね。まずは市役所に気軽に相談してみることをお勧めします。私も制度の説明してもらって他の親族と相談、納得して登録できたから。「まずは行動！」行動しないと何も始まらないわよ。

▶まだ利活用できる空き家にはこの制度を活用しよう!

空き家・空き地バンク制度 ①1000938

空き家・空き地バンク制度とは、空き家・空き地を貸したい人、売りたい人が、本市の空き家・空き地バンクに登録し、その物件を市HPなどで全国に紹介する事業です。詳しくはお問い合わせください。

